



ひらどだい

令和2年度 学校だより 3月号 横浜市立平戸台小学校 校長 藤巻 孝之



合言葉は「ひらりん ^{チャ チャ チャ} cha-cha-cha」

校長 藤巻 孝之

快晴。校舎は春の日差しをいっぱい浴びて真っ白に輝き、空の青とのコントラストがとてもきれいです。昇降口前の紅白の梅がきれいに咲き揃いました。1年生が育てている菜の花やスイセン、ビオラやパンジーも華やかです。日頃からのびのびと表現活動をする1年生の姿と重なって見えます。昨年10月、運動会前に台小サポーターズの皆さんや環境委員の子どもたちを中心に清掃した観察池では、越冬したメダカたちが元気に泳いでいます。

ほんの数分ですが静かな校庭で春を楽しんでいると、4年生が体育着を着て勢いよく飛び出してきました。「あったかい！」の声とともに上着を脱ぎ捨て校庭をジョギングします。次第に汗ばみ、息を切らしながらもその表情には笑顔が絶えません。「ほら～！歩いては準備運動にはならないよ～！」先生の元気で明るい声が響きます。3年生の教室では道徳の時間が始まろうとしています。みんな教科書を立てて姿勢よく、先生の発問にこたえながら「今日のめあて」を確認しています。同じフロアにある図工室では6年生が写真立てづくりの真っ最中。小学校生活の思い出を飾る作品の一つとなるのでしょうか。完成した写真立てには修学旅行で制作した「ふくべ細工」の写真が早速飾ってありました。「修学旅行、実施できて良かった…。」ポツリと独り言を言いながら校長室に戻ってくると、体育のボール投げゲームで大興奮した2年生が飛び込んできました。「校長先生！あのね！」あっという間に校長室は大騒ぎ。ちょうど中休みになったこともあり、突然のお客様は10分ほどたっぷりお話をされて教室に戻って行きました。間髪入れずに聞こえてきた元気な声は5年生です。感染症対策のため、マスク着用の上、一人ひとりの移動空間を制限されたグリッドコートでのサッカーですが、必死にボールを追いかけシュートを狙っています。3組4組5組は学習発表会のビデオ撮影に向けて大忙し。みんなで育てたトウモロコシを紹介するため「大きな声ではっきりと」をめあてに取り組んでいます。2月末のある日、午前中の様子です。

皆様に支えられ、子どもたちは生き生きと学校生活を送っています。皆様とともに困難を乗り越えてきたこの一年、学校、家庭、地域が一つとなって子どもたちを守り育ててきた平戸台小学校に誇りと愛着を感じずにはいられません。そこで「もっと子どもたちに自信と元気を」「もっと保護者、地域の皆様が集う学校を」そして本校の目標である「心をつなぎ 笑顔いっぱい みんなが輝く平戸台っ子」を目指して、学校の基本姿勢ともいえる「平戸台小学校ランドデザイン」を作成しました。学校評価アンケートや児童会、まち懇等を通じて寄せられた声、そして学校の元気を支えてきた最高学年の6年生の姿をもとに、私たちの願いと決意を込めて構成したものです。合言葉は「chance」「challenge」「charge」の「3つのcha」から「ひらりん cha-cha-cha」としました。別紙をぜひご覧いただき、ともに平戸台小学校の未来を築いていきたいと思っております。よろしくお願いたします。



3月20日(土)の卒業証書授与式は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、卒業生、在校生(5年生)、卒業生保護者、職員のみで実施いたします。ご理解、ご協力をお願いいたします。